

1998.05.15 島根日日新聞

小松電機 新社屋が完成

松江 330人出席し竣工式



このほど竣工した小松電機新社屋

小松電機産業株式会社（小松昭夫社長）の新社屋が松江市乃木福富町の工業団地湖南テクノパーク内にこのほど完成し、約三百三十人が出席して十五日に竣工式があった。

建物面積は約五千二百平方メートル。このうち研究棟にはソフト開発室のほか、百五十人を収容するセミナーホールを設置した。工場棟には板金加工ラインや組立てライン、鉄パイプ加工機を設置。同社の主力製品の高速シートシャッターは、旧工場よりも二十台多い日産五十台の製造が可能となった。土地取得や社屋建設など、総投資額は約十五億円。同社は一九七三年に小松産業として八束郡八雲村に創立。高速シートシャッター、上下水道制御・監視システムの開発などを行っている。九四年に湖南テクノパークへの進出を決定し、九七年六月から建設工事に着手。四月から新社屋での操業を開始している。

竣工式で小松社長は「私の人生の中で新しい第一歩が始まった。これからは、私の思想を伝承し、後継者を育成することが使命」と述べ、新しい出発を強調した。